

門柱 DP-75・DP-90

施工要領書

このたびは、三協アルミ商品をご採用いただきましてありがとうございます。

商品の施工には、この施工要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な内容です。施工の際は必ずお守りください。

- 施工は専門業者様が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

設置上の注意事項

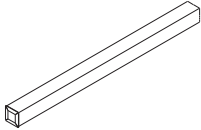

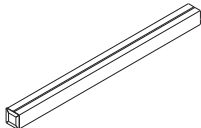


- 門柱以外への転用や改造は行わないでください。
- 給湯、暖房などの燃焼機器の排気ガスまたは車の排気ガスが直接商品に当たったり、滞留しないように設置してください。塗膜の剥がれなどの表面異常が発生するおそれがあります。

施工上の注意事項

- 指定してあるボルトやねじをすべて確実に締めてください。ねじは止める面に対し傾かないよう垂直に取り付けてください。
- ねじ止め時には、手まわしドライバーを使用してください。
以下のドライバーは使用しないでください。ねじや部品・部材が破損するおそれがあります。
インパクトドライバー、電動ドライバー
- 指定の部品やオプション品以外は使用しないでください。
- 基礎は当社指示寸法以上にしてください。
- 基礎はコンクリートを用いて施工してください。
- コンクリートやモルタルの養生期間は十分(4日～7日)にとり、養生期間中は重い物をおいたり振動させたりしないよう、お客様や他の工事業者様をお願いするか、その旨の注意表示をしてください。
- 基礎用のコンクリートやモルタルに海砂を使用しないでください。塩分による腐食の原因となります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
- アルミ部材の表面に付着したコンクリートやモルタルなどの汚れは、速やかに取り除いてください。
- 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れたあとに柱を立てると、柱内部に水がたまり凍結破壊の原因となります。また、柱内部の水が排出できない場合は、G.Lライン上部のアルミ部材にφ5mm程度の水抜き穴をあけてください。
- 施工後、ボルトやねじ類にゆるみやガタつき、また使用上危険な箇所や汚れなどがいないか点検してください。
- 門扉を吊り込んだ場合、開閉作動や施解錠が正常に行えることを確認してください。
- 作業終了後の商品にキズ、ヘコミなどがいないか確認してください。

梱包内容

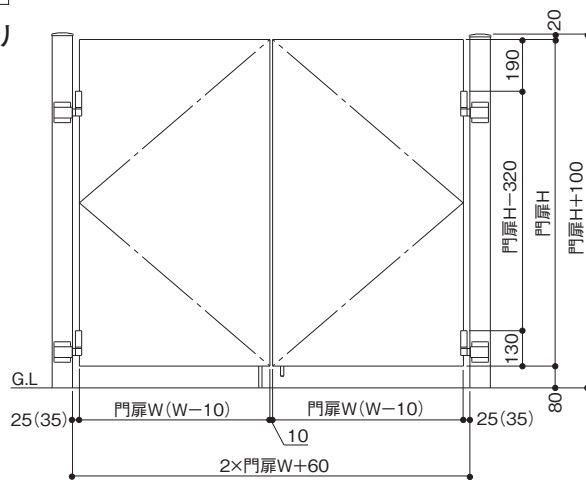
- 開梱時に種類と数量を確認してください。(部品袋の内容も確認してください)。
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 開梱後、商品にキズをつけないように保管してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、販売店様または三協立山株式会社 三協アルミ社までご連絡ください。

名称	形状	数量		名称	形状	数量					
		片開き用	両開き用			片開き用	両開き用				
門柱 [㊦] (吊元側)		1	2	ひじ金具 上:GA5914 下:GA5915		2 (上下各 1)	4 (上下各 2)				
								門柱 [㊦] (戸当り側)		1	—
十字穴付き六角ボルト M6×20 (ワッシャー、ばね座金付き)		4	8								
								施工要領書 GD-Z37B		1	1

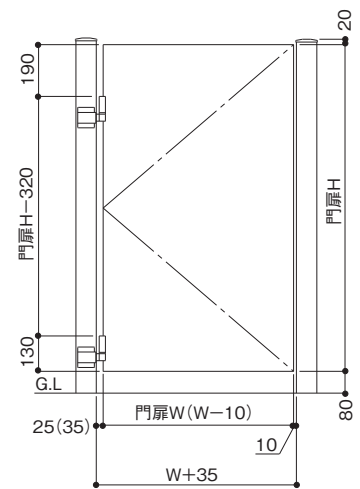
完成図

●寸法は形材門扉の場合を示します。()内は鋳物門扉の場合を示します。

■両開き納まり



■片開き納まり



組み立て・取り付け手順

1 門柱部品の取り付け

ひじ金具の取り付け

① ひじ金具(上)・(下)を門柱に取り付けてください。

※ ひじ金具には上用と下用の2種類があります。

上下を確認して取り付けてください。

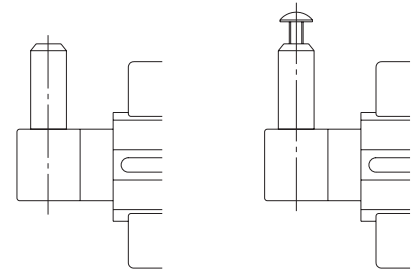
② ワッシャーをひじ金具(上)・(下)の軸にはめ込んでください。

※ 両開きの場合、2本の柱にひじ金具を取り付けてください。

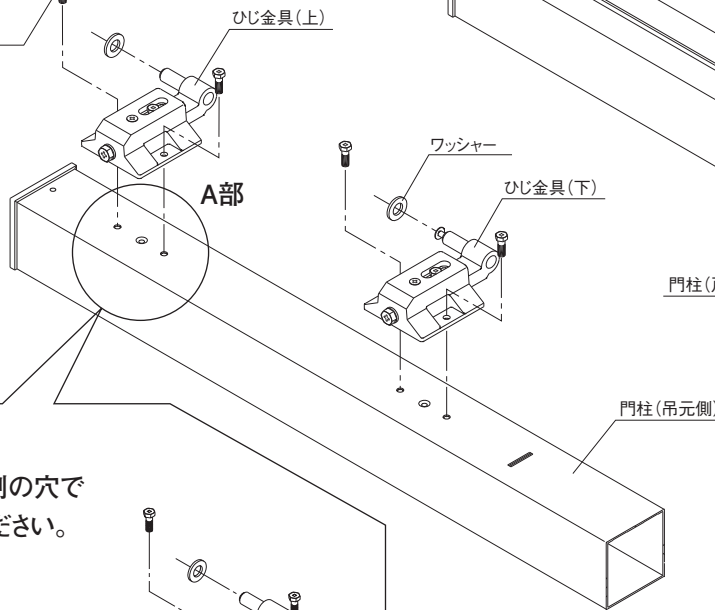
(下図はDP-75の場合)

■ ひじ金具(上)

■ ひじ金具(下)



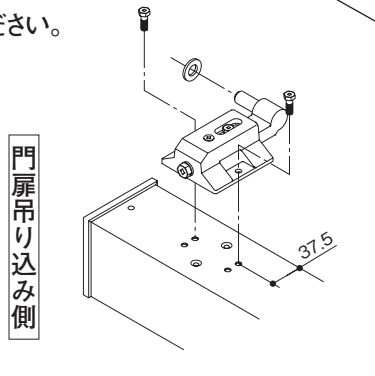
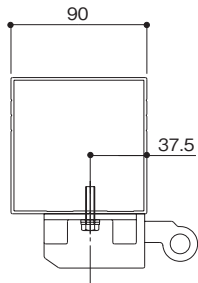
十字穴付き六角ボルト M6×20
(ばね座金・平座金付き)



■ A部詳細図

※ ■ DP-90の場合

- 門扉吊り込み側の穴でねじ止めしてください。



ひじ金具の左右勝手の組み替え

- 左勝手の場合には、ひじ金具の左右組み替えを以下の手順で行ってください。

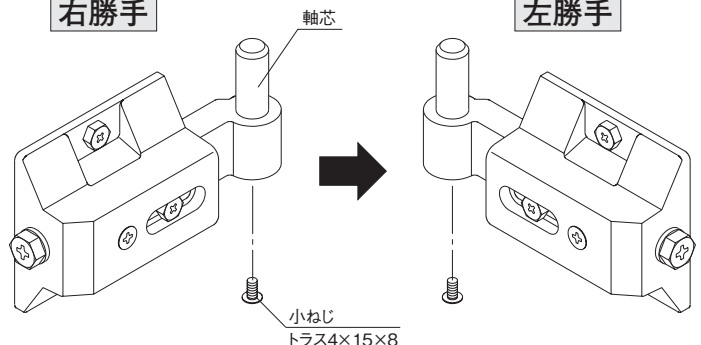
- ① 軸芯を取り付けてあるねじをゆるめて軸芯を取り除いてください。
- ② ひじ金具を上下逆にし、軸芯をはめてください。
- ③ ねじを締めてください。

※ ● 本図は右勝手、ひじ金具(上)です。

● 左右勝手を組み替える場合は、上下とも組み替えてください。

右勝手

左勝手



外開き施工をする場合

- 外開き施工にする場合には、別途「外開きひじ金具セット:DP5H□-□」をお求めいただき、外開きひじ金具を取り付けてください。

※ 外開きひじ金具の施工要領書は「外開きひじ金具セット」に同梱してあります。施工要領書に従い、正しく取り付けてください。

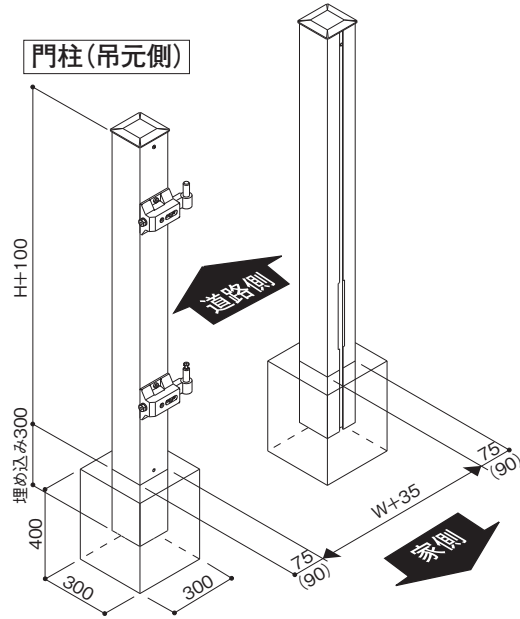
※ 左右勝手の組み替えは、上図の **ひじ金具の左右勝手の組み替え** と同じ手順で行ってください。

2 門柱の施工

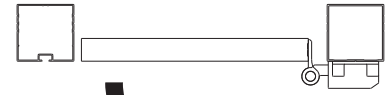
●門柱を施工してください。

門柱(戸当り側)

片開き



■左開き

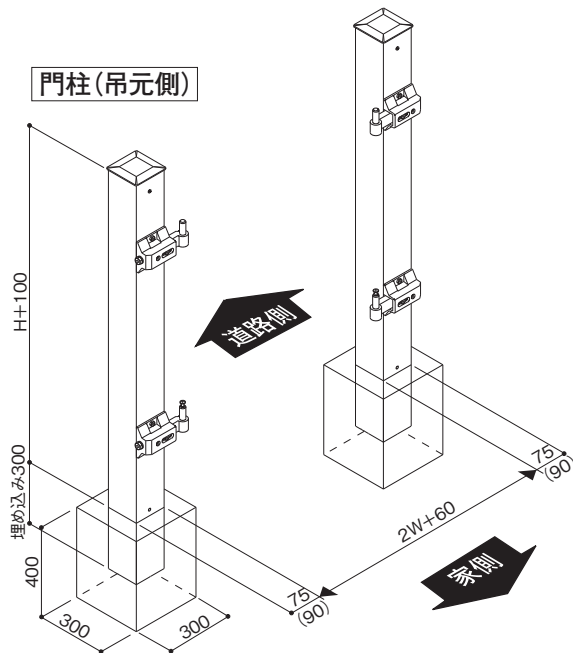


■右開き



両開き

門柱(吊元側)



3 調整

①調整は以下の手順で行ってください。

●いったん固定ねじをゆるめてください。

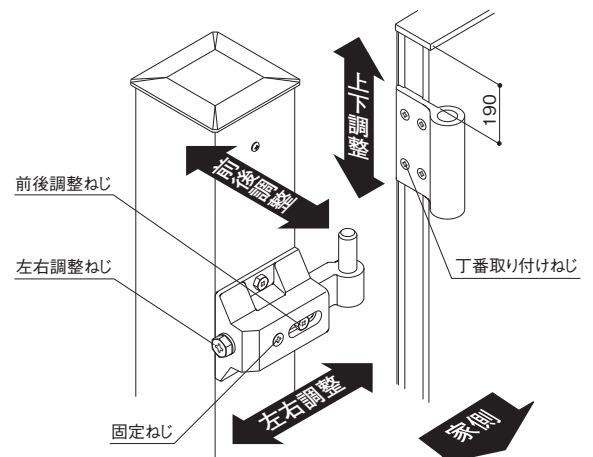
上下調整 ●丁番取り付けねじをゆるめて調整してください。

左右調整 ●ひじ金具の左右調整ねじをまわして調整してください。
(±10mm)

前後調整 ●ひじ金具の前後調整ねじをまわして調整してください。
(±5mm)

②調整が終わりましたら、固定ねじをまわし込み、ひじ金具を確実に固定してください。

③すべてのねじが確実に固定されているか確認してください。



第8版 | 2021年3月改訂